

国土交通省 清水港湾事務所 広報紙

みなとしみず

SINCE 1990.6

～清水港をはじめ静岡県内の「みなと」の旬な情報をお届けします！～

発行



国土交通省 中部地方整備局
清水港湾事務所

静岡市清水区日の出町7番2号

TEL 054-352-4146 (代表)

事務所HP

<https://www.shimizu.pa.cbr.mlit.go.jp>

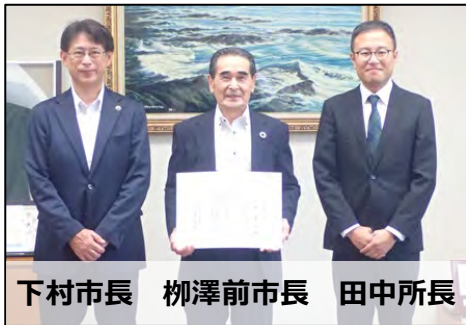


受賞おめでとうございます～港湾関係功労者等表彰～

7/24清水マリナートで「海の日式典」が開催され、式典の中で「海事関係功労者等表彰式」が行われました。港の発展に貢献された方々の功績をたたえ、清水港湾事務所長より、表彰状を贈呈しました。

中部地方整備局長表彰

- 港湾功労 港湾振興発展 前 御前崎市市長 柳澤重夫様
- 港湾功労 経営責任者 有限会社平野潜水工業所 平野一雄様
- 永年勤続 港湾建設事業 河津建設株式会社 河津直行様



柳澤前市長による下村市長表敬訪問の様子

清水港湾事務所長表彰

- 海をきれいにするための一般協力者 OMAEZAKI BEACH CLEANUP様
- 優良工事 株式会社古川組様 株式会社不動テトラ様
- 優良業務 株式会社ニュージェック様
- 工事関係協力会社 井上工業株式会社様 株式会社種瀬組様 株式会社新村組様
有限会社平野潜水工業所様 興生建設株式会社様
- 優良工事技術者 株式会社不動テトラ 松村明正様、株式会社古川組 山本真也様、
井上工業株式会社 松田健作様、株式会社新村組 牟田和人様、
有限会社平野潜水工業所 青木一郎様、興生建設株式会社 續石剛也様
- 優良業務技術者 株式会社ニュージェック 吉川慎一様



受賞者の皆様

みなとの訓練を行っています！

水難救助活動訓練

7月29日、清水港三保地区沖合で水難救助活動訓練を行いました。この訓練では、事務所職員がライフジャケットを着用して実際に海へ飛び込み、ライフジャケットの動作確認のほか、救命浮環を用いた救助方法について確認しました。今後もライフジャケットの適切な使用の徹底をはかり、安全確保に努めていきます。



海上輸送訓練

8月6日、港湾業務艇による海上輸送訓練を行いました。この訓練は、災害による孤立地域の発生を想定したもので、業務艇「ふじ」が御前崎港から下田港まで約80kmを航行し、支援物資等の海上輸送を行いました。災害発生後は、津波被害で浮遊物も多いことが想定されます。今後もあらゆる災害を想定して訓練を重ねていきます。



みなとの環境を守ります！

三保内浜クリーンアップ活動

7月13日、三保内浜で行われたクリーンアップ活動（事務局：三保内浜クリーンアップ協議会）に参加しました。この活動は清水港120周年を契機に始まり、年4回程度開催されています。

暑い中多くの方が参加し、浜辺のゴミは一掃され美しい港になりました。今後もこのような清掃活動に協力していきます。



田子の浦港脱炭素化推進協議会

9月4日、静岡県田子の浦港管理事務所で「田子の浦港港湾脱炭素化推進協議会」（事務局：静岡県）が開催されました。

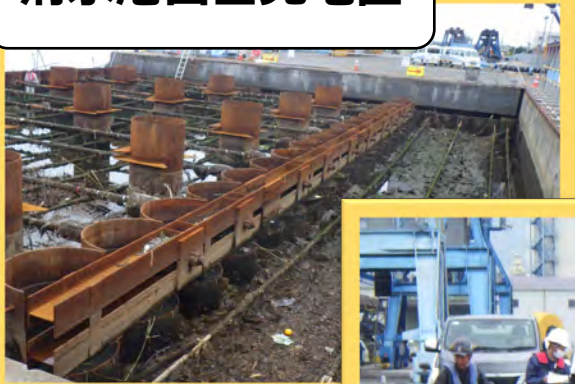
港湾施設の脱炭素化への取り組みであるカーボンニュートラルポート（CNP）の形成に向け、田子の浦港では今後、推進計画の策定、公表を予定しています。県内ではこの他、清水港にて推進計画を公表しており、御前崎港においても近々公表を予定しています。今回協議会が開催されたことにより、県内合計3港で取り組みが動き出しました。



安全パトロールを実施しています！

清水港湾事務所では、月に1回ほど安全パトロールを行っています。安全パトロールとは、工事現場の事故を未然に防ぐことを目的に、実際に工事現場の安全管理の状況や施工業者の安全衛生管理体制を点検するものです。港の現場は、天候に左右されやすく、常に危険が伴います。今後も定期的な安全パトロールを実施し、各現場の無事故・無災害を目指します。

清水港富士見地区



清水港袖師地区



田子の浦港



御前崎港



工事安全大会を開催しました！

9月27日、清水マリンビルで「工事安全大会」を開催しました。全国の港湾関係工事における現場の事故は、例年に比べ高い頻度で発生しています。これを踏まえ、清水港湾事務所では、引き続き関係者が一丸となって安全管理を徹底し工事の無事故・無災害を目指しています。当日は、静岡労働基準監督署の竹中副署長や中部地整の中野工事安全推進室長、各建設業者など総勢63名が参加し、実際に発生した事故や防止策の紹介のほか、各現場の無事故・無災害に向けた取り組みについての報告が行われ、受発注者双方の安全衛生に対する知識や理解を深めました。



みなとの見学会を開催しています！

7～9月に開催した見学会やインターンシップを紹介します！
 ～下田港内海上見学～



清水コンテナターミナル
管理棟から、コンテナの
荷役作業を見学しまし
た！

防波堤の建設現場を
船上から間近で見学
しました！

7月29日
小学校職場体験

～清水コンテナターミナル見学～



7月30日
山梨学院小学校

～清水港内海上見学～

7月19日
ベトナム海事局副総裁ら



事務所業務艇に乗船し、
海上から清水港全体を
見学しました！

～インターンシップ学生の受け入れ～

港湾施設見学
(御前崎港 防波堤)



ドローン
飛行訓練



コンテナターミナル内
見学



野生のイルカを見つけ
ました！

8月5日
ユネスコ協会



「清水港/富士山静岡空港セミナー2024」が開催されました！

8月1日、山梨県甲府市にて、清水港および富士山静岡空港の利用を検討する企業を対象に「清水港/富士山静岡空港セミナー2024」が開催されました。
 セミナーでは、清水港湾事務所長より事業概要をはじめ、農産物の輸出促進に繋がる産直港湾の取り組み等を共有し、清水港の多様な活用を紹介しました。



賑わうみなとをご覧ください！

清水みなと祭り

8月2日～4日の3日間、清水の夏の一大イベントである「清水みなと祭り」が開催されました。

さつき通りで行われる「港かっぱれ総おどり」には、清水港湾事務所で連を組み参加しました。今回も2か月前から練習を重ね、総勢30名でみなと祭りを盛り上げました。

祭り最終日には、船舶パレードも行われ、事務所業務艇「まさき」も参加しました。



御前崎みなと夏祭

8月3日、御前崎港にて「御前崎みなと夏祭」が開催されました。市内の企業や飲食店など48店舗が出店し、会場には約3万5千人が来場しました。沢山の屋台が並ぶ「うまいみさき屋台村」や、山梨県中央市による特産物の桃や巨峰などの販売により、会場は大盛況でした。

メインの花火は尺玉やスターメインなど約3千発の花火が御前崎の夜空を彩りました。花火が打ち上がると、会場から大きな拍手と歓声が聞こえ、御前崎港がたくさんの人で賑わいました。



写真提供：御前崎市役所

踊夏祭

7月14日、焼津市で「踊夏祭」が開催されました。大井川港開港60周年を迎えた今年は、大型練習帆船「日本丸」が初寄港し、市内外から約3万人の方々が訪れました。また、港内の特設会場で大勢の市民がダンスを披露したほか、「手筒花火」が5年ぶりに復活し、例年以上の賑わいをみせていました。



写真提供：一般社団法人焼津市観光協会

田子の浦みなとマルシェ&朝市

9月29日、田子の浦漁協食堂で「田子の浦みなとマルシェ&朝市」が開催されました。海産物や地元グルメなどが販売されたほか、ミニトレインの乗車体験など、朝早くから多くの人で賑わいました。中でも盛り上がりを見せたのは、マグロの解体ショーです。大きなマグロが解体される様子に多くの人々が注目していました。



マグロ



写真提供：富士市役所

